

令和4年度当初予算案のポイント

令和4年2月



高松市



令和4年度当初予算案の特色

- 1. 令和4年度当初予算案の特色 1
- 2. 予算規模 2
- 3. 主な事業 3
- 4. プライマリーバランスの状況 4
- 5. 一般財源の状況 5
- 6. 一般会計歳入歳出予算の主な増減 6
- 7. 財務比率等 9
- 8. 新型コロナウイルス感染症対応関連予算 11
- 9. スマートシティの推進関連予算 13
- 10. インフラ情報のデジタル化関連予算 14
- 11. ゼロカーボンシティの実現関連予算 15

重点取組事業

- 1. 健やかにいきいきと暮らせるまち 16
- 2. 心豊かで未来を築く人を育むまち 19
- 3. 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち 20
- 4. 安全で安心して暮らし続けられるまち 24
- 5. 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち 25
- 6. 市民と行政がともに力を発揮できるまち 26

1. 令和4年度当初予算案の特色

一般会計当初予算案の規模は、1,638億円

(1) 一般会計予算案の規模は、対前年度比27億円（1.7%）の増

- ウィズコロナからポストコロナを見据え、感染リスクの最小化と、社会経済活動の活性化の両立実現に向けた予算
- 「第4期まちづくり戦略計画」掲載の重点取組事業等の積極的な推進
 - ・誰もが役割と生きがいを持つ社会の実現に向けた包括的な支援体制づくりなど、地域共生社会の構築
 - ・総合的な住宅政策の展開や交通ネットワークの再編など、コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくり
 - ・ICTを活用した政策課題の解決を図る、スマートシティの推進
 - ・脱炭素社会の構築に向けた、ゼロカーボンシティの実現
- 行政手続やインフラ情報のデジタル化など、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進
- 一般会計の予算規模は、新型コロナウイルス感染症への対応などにより2年ぶりの増

(2) 重点取組事業は、78事業・130億円を計上

(3) プライマリーバランスは2年ぶりの黒字

(4) 依然として財源不足が生じ、財政調整基金を取り崩す状況

2. 予算規模

※以下、四捨五入の関係上、各表間の計数、増減率が合わない場合がある。

(百万円・%)

区分	R 4 当初	R 3 当初	増減額	増減率	
一般会計 (A)	163,800	161,100	2,700	1.7	
特別会計 (B)	113,266	110,274	2,992	2.7	
うち国民健康保険事業	42,506	43,926	▲1,420	▲3.2	
うち介護保険事業	42,434	42,805	▲371	▲0.9	
企業会計 (C)	病院事業	11,790	10,626	1,165	11.0
	下水道事業	19,981	20,362	▲381	▲1.9
全会計 (A+B+C)	308,838	302,362	6,476	2.1	

●特別会計 (B)

- ・国民健康保険事業特別会計…後期高齢者への移行による被保険者数の減などによる減 (▲14.2億円、▲3.2%)
- ・介護保険事業特別会計…一部事業の一般会計への計上などによる減 (▲3.7億円、▲0.9%)
- ・競輪事業特別会計…車券発売収入の増などによる増 (+43.2億円、+27.4%) など

●企業会計 (C)

- ・病院事業会計…高額医療器械の購入、材料費の増などによる増 (+11.6億円、+11.0%)
- ・下水道事業会計…施設整備事業費や支払利息、減価償却費の減などによる減 (▲3.8億円、▲1.9%)

3. 主な事業

※主なまちづくりの目標と重点取組事業など

重点取組事業は78事業・130億円を計上

●健やかにいきいきと暮らせるまち

- ・ほっとかんまち高松づくり事業（高松型地域共生社会構築事業）
- ・共助の基盤づくり事業 など

●心豊かで未来を築く人を育むまち

- ・教育ICT整備・活用の推進 など

●産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち

- ・中小企業等デジタルビジネス推進支援事業
- ・屋島活性化の推進 など

●安全で安心して暮らし続けられるまち

- ・ゼロカーボンシティの実現
- ・空き家対策 など

●環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち

- ・地域公共交通の再編 など

●市民と行政がともに力を発揮できるまち

- ・総合センターの整備
- ・スマートシティたかまつ推進事業 など

●その他

- ・新型コロナワクチン接種 など

4. プライマリーバランスの状況（一般会計）

・ プライマリーバランスは、臨時財政対策債の減などに伴う市債借入額の減により、2年ぶりの黒字（R3年度は7億円の赤字）



プライマリーバランス = (歳入 - 市債借入額) - (歳出 - 公債費)
 ※予算では、歳入 = 歳出であるため、公債費 - 市債借入額 となる

(公債費と市債借入額の状況)

(百万円・%)

区分		R 4 当初	R 3 当初	増減額	増減率
公債費	①	17,649	17,582	67	0.4
市債借入額	②	14,990	18,278	▲3,288	▲18.0
プライマリーバランス	① - ②	2,659	▲696	3,354	-

(参考) プライマリーバランス(横浜方式) = 公債費のうち元金償還額 - 市債借入額

プライマリーバランス (横浜方式)	1,970	▲1,459	3,429	-
----------------------	-------	--------	-------	---

5. 一般財源の状況（一般会計）

- ・ 一般財源不足は29億円（R3年度当初予算：30億円）となり、財政調整基金の取崩しで対応
- ・ 地方交付税及び臨時財政対策債の総額が減となるものの、市税等が増となるため、充当可能一般財源（A）は前年度より約8億円の増、一方で、義務的経費の増などにより、所要一般財源（B）は約7億円増加したことから、一般財源不足額は3年度予算比で約1億円の減



充当可能一般財源とは・・・用途が特定されず、どの経費にも自由に充当できる収入

（百万円・％）

一般財源	R4当初	R3当初	増減額	増減率
市税	64,640	61,139	3,501	5.7
地方譲与税・交付金	14,162	12,945	1,217	9.4
地方交付税・臨時財政対策債	20,400	24,680	▲4,280	▲17.3
その他	1,436	1,096	340	31.0
充当可能一般財源（A）	100,638	99,859	778	0.8
所要一般財源（B）	103,538	102,859	678	0.7
一般財源不足額（B－A）	2,900	3,000	▲100	▲3.3

6-1. 一般会計歳入歳出予算の主な増減（対前年度当初予算）

《歳入》

市税	法人市民税 +16.6億円、個人市民税 +6.6億円 固定資産税 +9.6億円（R3年度の新型コロナウイルス感染症地方税減収補填特別交付金4.0億円を考慮する場合+5.6億円）
地方譲与税・交付金	地方消費税交付金 +9.2億円、法人事業税交付金 +3.8億円
地方交付税	普通交付税 ▲4.7億円
国・県支出金	生活困窮者自立支援事業費補助金 +4.8億円、障害福祉サービス給付費負担金 +3.1億円 新型コロナウイルス感染症予防接種事業費負担金 ▲9.1億円
市債	臨時財政対策債 ▲38.1億円、高等学校校舎等建設事業債 ▲9.6億円
その他	中小企業融資対策資金貸付金償還金 +4.6億円、ふるさと高松応援寄附金 +3.0億円

（百万円・％）

科目	R 4 当初	R 3 当初	増減額	増減率
市 税	64,640	61,139	3,501	5.7
地方譲与税・交付金	14,162	12,945	1,217	9.4
地方交付税	14,220	14,688	▲468	▲3.2
国・県支出金	42,760	41,993	768	1.8
市 債	14,990	18,278	▲3,288	▲18.0
その他	13,027	12,057	970	8.0
合 計	163,800	161,100	2,700	1.7

6-2. 一般会計歳入歳出予算の主な増減（対前年度当初予算）

《歳出：目的別》

総務費	参議院議員選挙費 +1.7億円、固定資産税等課税費 +1.7億円
民生費	障害福祉サービス給付費 +6.2億円、生活困窮者自立支援事業費 +4.3億円、住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事務費 +2.8億円、小規模保育事業等地域型保育給付費 +2.4億円、保育所施設整備費 +2.0億円
衛生費	新型コロナウイルス感染症予防接種事業費 ▲13.1億円、南部クリーンセンター施設整備事業費 +3.4億円、定期予防接種費 +2.9億円
土木費	港湾建設事業費 +1.9億円、丸亀町商店街再開発事業費 +1.7億円、街路事業費 +1.7億円、市営住宅整備費 +1.6億円、身近な公園整備事業費 +1.4億円、道路維持費 +0.8億円
その他	中学校施設老朽化対策事業費 +7.0億円、高松城跡整備事業費 ▲2.1億円、漁港地震・津波海岸堤防等対策事業費 ▲1.3億円

(百万円・%)

目的	R 4 当初	R 3 当初	増減額	増減率
総務費	15,392	14,999	393	2.6
民生費	73,801	71,904	1,897	2.6
衛生費	16,208	16,982	▲774	▲4.6
土木費	12,025	11,104	921	8.3
その他	46,374	46,111	263	0.6
合計	163,800	161,100	2,700	1.7

6-3. 一般会計歳入歳出予算の主な増減（対前年度当初予算）

《歳出：性質別》

人件費	地域包括支援センター運営事業費 +2.1億円、消防団員報酬等 +0.9億円
物件費	定期予防接種費 +3.0億円、住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事務費 +2.7億円、風しんに関する追加的対策事業費 ▲1.5億円
扶助費	障害福祉サービス給付費 +6.2億円、生活困窮者自立支援事業費 +4.4億円
貸付金	中小企業融資対策資金貸付事業費 +5.4億円、丸亀町商店街再開発事業費 +5.3億円、中小企業経営力強化支援事業費 ▲0.8億円
繰出金	保険基盤安定費繰出金 +1.1億円、その他一般会計繰出金 ▲3.3億円、包括的支援・任意地域支援事業費繰出金 ▲1.0億円
その他	文化芸術ホール改修事業費 +4.6億円

(百万円・%)

性質	R 4 当初	R 3 当初	増減額	増減率
人件費	32,803	32,514	288	0.9
物件費	20,883	20,582	301	1.5
扶助費	47,381	46,341	1,040	2.2
貸付金	1,681	737	944	128.1
繰出金	11,891	12,211	▲320	▲2.6
その他	49,161	48,715	446	0.9
合計	163,800	161,100	2,700	1.7

7-1. 財務比率等（一般会計）

主要比率の状況

- ① 自主財源比率…市税、諸収入、寄附金などの自主財源が増加したこと、臨時財政対策債の減により市債が減少したことなどから、2.1ポイントの増
- ② 一般財源比率…市税などの一般財源は増加したものの、地方交付税及び臨時財政対策債が減少し、また、国・県補助事業などが増加したため、0.6ポイントの減
- ③ 義務的経費率…扶助費や人件費などの義務的経費が増加した一方、それを上回ってその他の経費が増加したことにより、0.2ポイントの減
- ④ 市債依存率…臨時財政対策債の減などにより、2.1ポイントの減

(%・ポイント)

性質	R 4 当初	R 3 当初	増減
①自主財源比率	47.5	45.4	2.1
②一般財源比率	63.2	63.8	▲0.6
③義務的経費率	59.7	59.9	▲0.2
④市債依存率	9.2	11.3	▲2.1

7-2. 財務比率等（一般会計）

ストック指標の見通し

【市債】

- ・ R4年度末残高見込みは、元金償還が市債借入を上回ることから、3年度末見込みに比べ約19.7億円の減
- ・ 臨時財政対策債を除くと約19.8億円の減

【財源対策基金残高】

- ・ R4年度末残高見込みは、3年度末見込みに比べ約33.9億円の減
 （4年度取崩予定額：34億円（財政調整基金29億円、施設整備基金5億円）、
 3年度取崩予定額：35億円（財政調整基金30億円、施設整備基金5億円））

（百万円・％）

区分	R4末見込	R3末見込	増減額	増減率
市債残高	183,607	185,576	▲1,970	▲1.1
①臨時財政対策債	77,758	77,752	6	0.0
②臨時財政対策債除く	105,849	107,825	▲1,976	▲1.8
財源対策基金残高	6,684	10,077	▲3,393	▲33.7
①財政調整基金	5,059	7,954	▲2,895	▲36.4
②減債基金	1,102	1,101	1	0.1
③施設整備基金	523	1,022	▲499	▲48.8

※R4末見込は、当初予算案ベースの見通しであり、決算剰余金による積増し等は考慮していない。
 ※R3末見込は、3月補正による基金の増減を考慮していない（臨時財政対策債は確定値含む。）。

8-1. 新型コロナウイルス感染症対応関連予算 25億円

(単位：千円)

	事業分野	事業費(予算)
1	PCR検査・予防接種	1,375,473
2	市民の生活支援	599,155
3	子ども・子育て支援	222,587
4	経済対策・事業者支援	61,985
5	施設等の感染防止対策	68,968
6	デジタル化・オンライン化支援	136,124
7	観光・文化振興	23,567
	合計	2,487,859

※四捨五入の関係上、各表間の計数が合わない場合がある。

1. PCR検査・予防接種

1,375,473千円

感染症予防事業費 (PCR検査の実施) 【保健予防課】

新型コロナウイルス感染症予防接種事業費 (ワクチンの接種) 【保健予防課】

2. 市民の生活支援

599,155千円

生活困窮者自立支援事業 (自立支援金の支給) 【生活福祉課】

不妊治療支援事業 (医療費の一部助成) 【健康づくり推進課】 ほか

8-2 . 新型コロナウイルス感染症対応関連予算

3.子ども・子育て支援

222,587千円

保育所等運営事業（市立保育所等の感染防止対策） 【こども保育教育課】
私立保育所運営事業（私立保育所等の感染防止対策）【こども保育教育課】 ほか

4.経済対策・事業者支援

61,985千円

中小企業デジタルビジネス推進支援事業（市内中小企業等のデジタル技術を活用した取組を支援） 【産業振興課】
持続可能な地域農業の実現支援事業（感染症の影響を受けた農業者の経営安定化を図るための支援）【農林水産課】 ほか

5.施設等の感染防止対策

68,968千円

公園等再整備事業（公園施設の感染防止対策整備）【公園緑地課】 ほか

6.デジタル化・オンライン化支援

136,124千円

スマートシティたかまつ推進事業（コミュニティのデジタルデバイド対策）【デジタル戦略課】
教育ICT整備・活用推進事業（GIGAスクール構想の推進） 【総合教育センター】 ほか

7.観光・文化振興

23,567千円

瀬戸内国際芸術祭推進事業（瀬戸内国際芸術祭の感染防止対策の体制整備）【文化芸術振興課】 ほか

9 . スマートシティの推進関連予算

7.3億円



基本方針

「市民全員がデジタル技術を活用でき、社会全体がDXを進めることで、誰もがスマートシティからたかまつ」の実現

持続可能で魅力的なまちづくり

- ・健康でいきいきとした生活の実現
- ・教育・子育て環境の充実
- ・交通・物流の高度化
- ・まちの活性化・魅力向上
- ・安全で快適な生活環境の整備

- ・各園タブレット導入・運用や放課後児童クラブICT化推進 17,989千円
- ・新たな交通モード実証事業 32,771千円
- ・企業立地・サテライト促進 65,395千円 など

市民ニーズに応じた行政サービスの効率的な提供

- ・行政手続・業務のデジタル化
- ・政策立案におけるデータ活用
- ・デジタル人材の育成・確保
- ・ICTインフラの整備

- ・電子申請フォーム運用 14,771千円
- ・行政効率化ツール運用 38,745千円
- ・デジタル広報プラットフォーム構築 1,914千円
- ・DX取組推進のための職員研修 2,976千円 など

多様な主体の出会いと協働を促進する仕組みづくり

- ・産学民官の連携促進
- ・意思決定プロセスのオープン化
- ・地域間連携による取組の高度化、広域化

- ・IoT共通PF・協議会運営 24,822千円
- ・共同研究・オープンデータ活用 4,173千円
- ・かがわDX Labの参画 2,768千円 など

誰もがデジタル社会の恩恵を享受できる環境整備

- ・地域のデジタルデバイド対策
- ・地域コミュニティのICT化支援

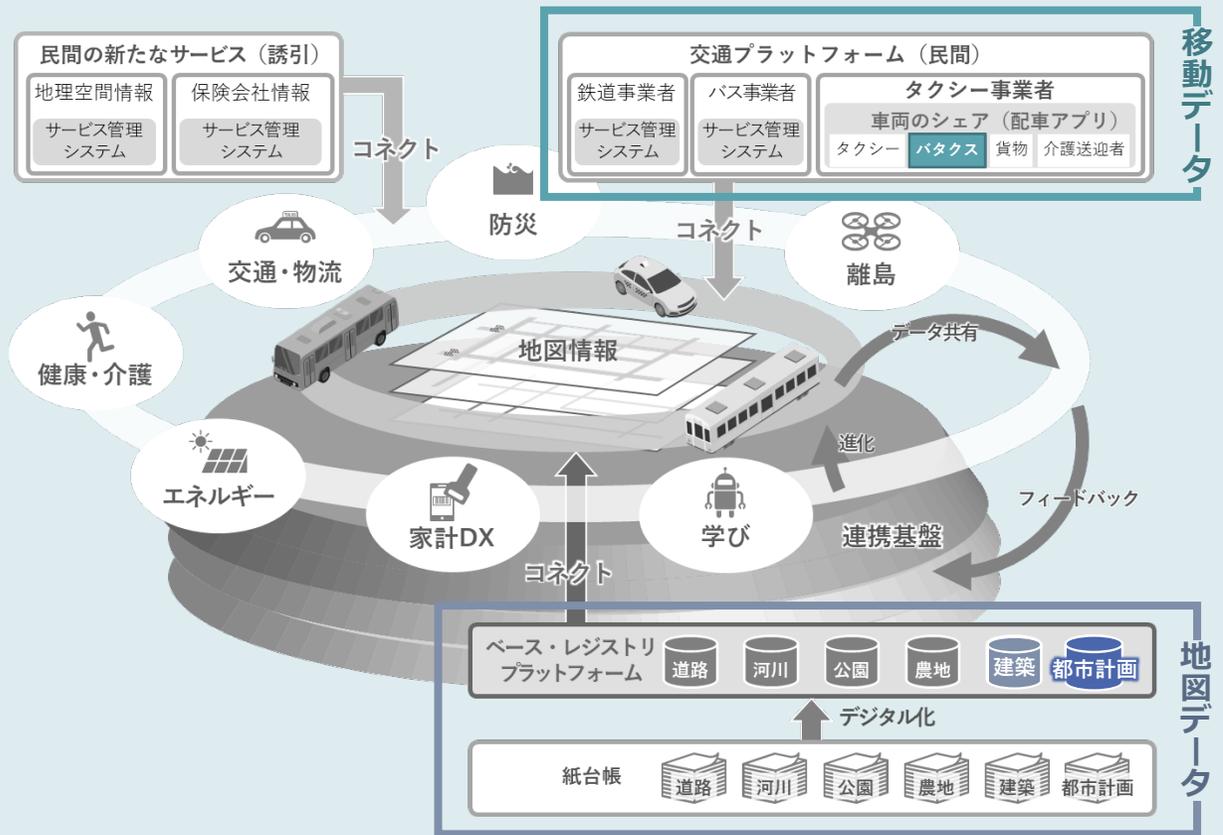
- ・地域情報化・デジタルデバイド対策 21,584千円
- ・中小企業のデジタル化支援 9,106千円
- ・地域コミュニティ活動のDX 14,666千円 など

DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

- ・マイナンバーカード普及促進 77,569千円
- ・ガバメントクラウドや社会基盤(ベース・レジストリ)整備 60,671千円 など

10. インフラ情報のデジタル化（デジタル社会基盤整備） 関連予算 0.7億円

スマートシティの推進（データ連携基盤の強化）



スマートシティ推進に必要な連携基盤の強化のために、各分野をコネク特させるデータとして、地図データ、移動データを優先して整備し活用

移動データ

新しい交通モードの創出

タクシーを活用した新しい交通モード「バタクス」創出に向けた実証事業 **32,771千円**

- 実証事業の実施
- 移動データの相互参照・利用手法について検討

地図データ

ベース・レジストリプラットフォーム(社会基盤データ等管理システム)の構築

建物情報のデジタル化事業 (R4電子化 建築設計概要書) **28,622千円**

- 地図データを相互参照・利用できるプラットフォームの形成
- インフラ分野における一元的なデジタル化の進行管理・運営

3D都市モデルの構築及び都市政策シミュレーションへの活用事業 (国交省直轄事業) **50,000千円**

新設する整備室にて推進

コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくり

用途（容積率等の緩和）、都市機能・居住誘導区域の見直し検討 **12,000千円**

11. ゼロカーボンシティの実現関連予算

0.2億円



脱炭素社会の構築に向けた、ゼロカーボンシティの実現

ゼロカーボンシティ推進事業

【環境総務課 地球温暖化対策室】

再生可能エネルギー普及促進事業

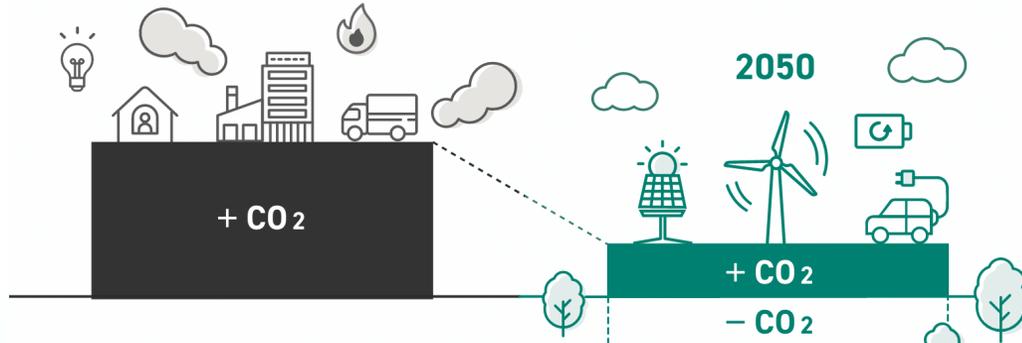
【環境総務課 地球温暖化対策室】

プラスチックごみ対策事業

【環境保全推進課】

※この他、市有施設の木質化、太陽光発電設備の設置、照明のLED化等を推進します。

カーボンニュートラルとは…



二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」※ から、植林、森林管理などによる「吸収量」※ を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることを意味しています。

※ここでの温室効果ガスの「排出量」「吸収量」とは、いずれも人為的なものを指します。

出展：脱炭素ポータル（環境省）

拡充

事業費	財源	
22,793千円	一財	22,793千円

市民、関係機関、企業等と連携し、市民の脱炭素型ライフスタイルへの転換の取組を推進するなど、ゼロカーボンシティの実現を目指します。

スマートハウス(※1)等普及促進補助金
蓄エネ設備及びHEMS設置費補助
ZEH(※2)化補助
断熱リフォーム補助
居住誘導加算

※1…スマートハウス

ITを使って家庭内のエネルギー消費が最適に制御された住宅。創エネ設備（太陽光発電システム等）＋蓄エネ設備（蓄電池等）＋整エネ設備（HEMS）。

※2…ZEH

住宅の高断熱化と、高効率な設備・システムの導入により、大幅な省エネを実現し、その上で再エネを導入し、年間で創エネが消費エネルギーより多い、又はゼロとすることを旨とした住宅。

プラスチックごみ対策
プラスチックごみ問題啓発フィールドワーク
マイボトル利用促進事業 など

1 健やかにいきいきと暮らせるまち

ほっとかんまち高松づくり事業（高松型地域共生社会構築事業）
 【健康福祉総務課 地域共生社会推進室】

拡充

事業費	財源	
45,172千円	国	33,805千円
	一財	11,367千円

子ども・高齢者・障がい者など全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる「地域共生社会」を実現するため、「まるごと福祉相談員」の配置や「つながる福祉相談窓口」の設置のほか、国の「重層的支援体制整備事業」の枠組みを活用して、相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施します。

- まるごと福祉相談員の配置
- 【拡充】つながる福祉相談窓口の設置（新設：東部南（仮称））
- 【新規】参加支援事業の実施
- 【新規】ヤングケアラー支援の取組
- 子どもの未来応援コーディネーターの配置
- 子どもの未来応援ネットワークセミナー等の開催

【参加支援事業】
 ひきこもりの若者を主な対象に、既存の各制度による支援では対応できない個別性の高いニーズを有している方の社会参加を支援します。



【ヤングケアラー支援の取組】
 一般に、本来大人が担うとされている家事や家族の世話などを日常的に行っているヤングケアラーの自認・発見のため、周知啓発等に取り組みます。



共助の基盤づくり事業

【長寿福祉課】

新規

事業費	財源	
9,487千円	国	4,873千円
	一財	4,614千円

複雑化・複合化した課題への分野を超えた一体的な支援を行う重層的支援体制を構築するため、地域サービスの担い手を確保し、地域のボランティア活動の活性化を図る事業を実施することにより、世代や属性にとらわれない、新たな地域の交流・集いの場を創出します。



がん対策推進事業

【保健予防課、健康づくり推進課】

拡充

事業費	財源	
646,121千円	国	12,685千円
	他	428千円
	一財	633,008千円

子宮頸がん予防ワクチンの積極的勧奨が再開されることに伴い、接種機会を逃した方への対応（キャッチアップ接種）を実施します。

また、壮年期の死亡の減少、健康寿命の延伸を図るため、がん予防の普及啓発と各種がん検診の受診勧奨に取り組みます。

●子宮頸がん予防ワクチン

定期接種 ※制度変更無し	対象者	小学6年生～高校1年生の女子
キャッチアップ 接種	対象者	9学年（平成9年度生まれ～17年度生まれの）の女子
	期間	3年間（令和4年4月～7年3月）

予防接種事業

【保健予防課】

事業費	財源
1,112,789千円	国 1,112,789千円

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種（3回目接種及び小児接種等）に取り組みます。



2 心豊かで未来を築く人を育むまち

小・中学校施設老朽化対策事業 【教育局総務課 学校施設整備室】

拡充

事業費	財源	
1,477,838千円	国	141,573千円
	市債	894,200千円
	他	186,000千円
	一財	256,065千円

老朽化した小・中学校の改築工事等を行います。

香南小学校改築	改築に伴う事前工事等
【新規】花園小学校長寿命化改修	実施設計等
【新規】植田小学校大規模改修	境界確定業務等
香東中学校改築	校舎改築工事等
国分寺中学校大規模改修	改修に伴う周辺工事等

教育ICT整備・活用推進事業 【総合教育センター ICT教育推進室】

拡充

事業費	財源	
215,300千円	国	139,736千円
	一財	75,564千円

児童生徒の情報活用能力を育成するとともに、学習活動の一層の充実と主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を目指したGIGAスクール構想の実現に向け、ICTを活用した教育を推進します。



3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち

中小企業等デジタルビジネス推進支援事業 【産業振興課】

新規

事業費	財源	
9,106千円	国	9,106千円

中小企業等のデジタル化をサポートするとともに、デジタル技術を活用した様々な産業分野における課題解決や、新たな市場創出につながる先進的な新サービス・新製品の開発に取り組む市内中小企業等を支援します。

- 【新規】 民間企業と連携したデジタル化サポート
- 【新規】 中小企業等デジタルビジネス推進支援補助金

卸売市場整備事業（卸売市場事業特別会計） 【市場管理課 施設整備室】

事業費	財源	
39,327千円	県	10,112千円
	市債	17,400千円
	一財	11,815千円
債務負担行為		
R5～R6	7,913,717千円	

流通拠点としての卸売市場の機能強化を図るため、老朽化した青果棟、水産物棟等の再整備を進めます。

- 青果棟再整備工事、水産物棟等基本計画詳細検討 など



高松市文化芸術ホール改修事業 【文化芸術振興課】

拡充

事業費	財源	
455,523千円	市債	410,700千円
	他	21,000千円
	一財	23,823千円

高松市文化芸術ホールの耐震化と老朽化した設備の更新のため、大規模改修工事を実施します。



＜サンポートホール高松 大ホール＞

全国高校総体（2022）推進事業 【スポーツ振興課 全国高校総体推進室】

事業費	財源	
68,209千円	一財	68,209千円

令和4（2022）年度の四国インターハイにおける4競技を本市で開催します。

高松市開催競技	開催日	競技会場
体操（新体操）	8/13 ~ 8/14	高松市総合体育館
バスケットボール※	7/26 ~ 8/1	高松市総合体育館 高松市香川総合体育館 他
自転車（トラックレース）	8/4 ~ 8/6	高松競輪場
フェンシング	8/4 ~ 8/8	高松市総合体育館

※バスケットボールは、3市（高松市・丸亀市・善通寺市）にて実施



躍動の青い力 四国総体 2022

燃え上がれ 我らの闘志 四国大地へ

屋島活性化推進事業

【観光交流課 観光エリア振興室】

拡充

事業費	財源	
157,090千円	国	5,500千円
	市債	84,300千円
	他	2,000千円
	一財	65,290千円

令和4年度のオープンに向け、屋島山上交流拠点施設の整備を進めるとともに、屋島地域の活性化を図るため、山上での各種イベントの開催などに取り組みます。

屋島山上交流拠点施設の整備
屋島観光看板改修工事
【新規】屋島山上AIカメラ人流解析実証実験
屋島山上での各種イベントの開催支援
屋島山上シャトルバス運行支援 など



<屋島山上交流拠点施設のイメージ>

温泉をいかした塩江地域の観光振興事業
【観光交流課 観光エリア振興室】
 附属医療施設（塩江分院）整備事業（※）
【塩江分院事務局 附属医療施設整備室】

※まちづくりの目標1「健やかにいきいきと暮らせるまち」

拡充

事業費	財源	
207,273千円	国	66,219千円
	市債	89,100千円
	他	34,543千円
	一財	17,411千円

塩江温泉郷のシンボルとなる新たな交流拠点づくりのため、「塩江道の駅エリア」において、観光関連施設と医療施設を一体的に整備します。



<塩江道の駅エリア全景イメージ>

移住・定住促進事業【政策課 移住・定住促進室】

拡充

事業費	財源	
44,500千円	国	9,323千円
	県	17,024千円
	他	54千円
	一財	18,099千円

移住・定住を促進するため、本市の魅力発信や移住希望者の本市での起業及び就職支援などの取組を展開します。

移住応援プロジェクトの開催

【拡充】東京圏UJIターン移住支援事業

瀬戸・たかまつ移住&キャリアサポートセンターの運営 など



たかまつUJIターンセミナーの様子



首都圏交流会の様子

4 安全で安心して暮らし続けられるまち

住宅建築物耐震改修等事業 【建築指導課】

拡充

事業費	財源	
110,563千円	国	55,008千円
	県	23,275千円
	一財	32,280千円

地震時の建物の倒壊等によって発生する、人的・経済的被害を軽減するため、建築物の耐震診断及び耐震改修等に要する費用の一部を補助することにより、耐震化を促進します。

●補助対象

- 民間住宅の耐震診断、耐震改修等
- 緊急輸送道路沿道建築物の耐震診断
- 要安全確認計画記載建築物の耐震診断、補強設計
- 【新規】危険ブロック塀等の撤去

空き家等対策事業 【くらし安全安心課】

拡充

事業費	財源	
49,337千円	国	19,000千円
	県	8,900千円
	一財	21,437千円

市民が安全で安心して暮らせる良好な住環境の整備を図るため、空き家等の除却支援や利活用促進などを行います。

- 老朽危険空家除却支援事業
- 空き家バンク登録空き家改修事業
- 【拡充】空き家利活用推進事業

5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち

地域公共交通再編事業

【交通政策課】

拡充

事業費	財源	
68,392千円	国	32,771千円
	一財	35,621千円

持続可能な公共交通ネットワークの再構築に取り組むため、バス路線の再編やタクシーを活用した新しい交通モード「バタクス」創出に向けた実証事業を行います。

●ネットワークバス対象路線

伏石駅サンメッセ線

まちなかループバス

【新規】高松西高線

●タクシーを活用した新しい交通モード創出に向けた実証事業

対象エリア	仏生山川島線沿線
運行形態	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャンボタクシーによる定時路線型 ・タクシーによるデマンド型（区域運行） ※運航形態については変更する場合があります

レンタサイクル事業

【交通政策課】

事業費	財源	
66,816千円	他	28,801千円
	一財	38,015千円

新たなレンタサイクル管理システムの導入により、近距離公共交通機関であるレンタサイクルの利用促進を図ります。

●主な変更点

スマートフォンアプリによる利用者登録申請

電動錠による開閉（一時利用）

QRコードによるゲート開閉
（JR高松駅前広場地下・瓦町地下・栗林公園駅前）

キャッシュレス決済の導入



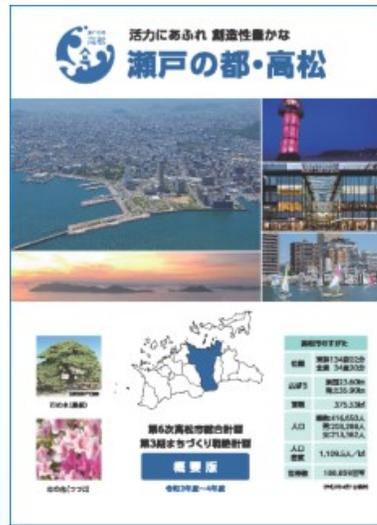
6 市民と行政がともに力を発揮できるまち

次期総合計画策定事業

【政策課】

事業費	財源	
10,100千円	一財	10,100千円
債務負担行為		
R5		2,301千円

第6次高松市総合計画の計画期間が令和5年度で終了することから、次期高松市総合計画を策定します。



現行の高松市総合計画

総合センター整備事業

【地域振興課、健康づくり推進課】

事業費	財源	
878,985千円	国	185,700千円
	市債	560,600千円
	他	103,000千円
	一財	29,685千円

市民ニーズに的確に対応するため、高松市地域行政組織再編計画に基づき、総合センター等を整備します。



東部南総合センター（仮称）イメージ
（山田地区）

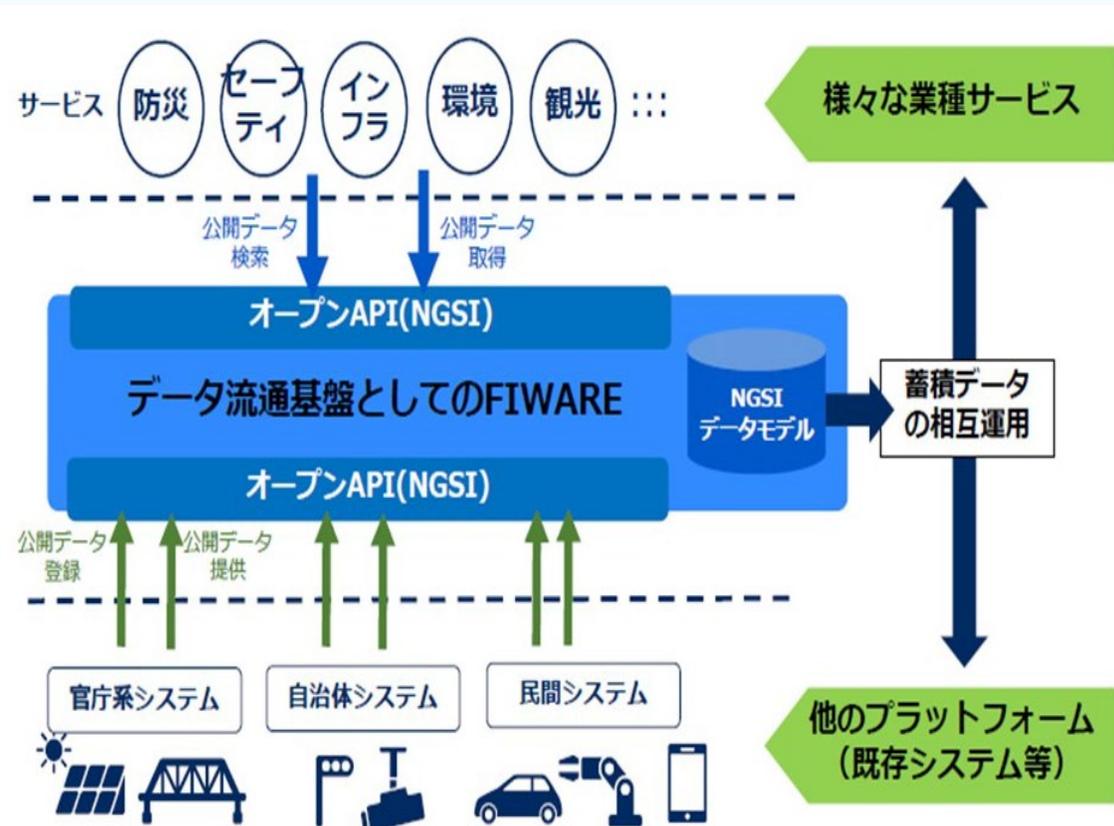
スマートシティたかまつ推進事業 【デジタル戦略課】

拡充

事業費	財源	
32,460千円	国	3,000千円
	他	342千円
	一財	29,118千円

IOT共通プラットフォームを始めとしたデジタル技術の活用により、誰もが、どこからでも利便性を享受できる「スマートシティたかまつ」の実現に向けた各種事業を、産学民官連携で推進します。

- 【新規】 デジタルデバイド対策
 - 【新規】 官民連携・広域連携によるDX推進体制の構築
 - 【新規】 市民参画ツールの構築
- IOT共通プラットフォームの運用、プログラミングコンテストの開催 など



IOT共通プラットフォーム

自治体DX推進事業 【デジタル戦略課、情報マネジメント課】

新規

事業費	財源	
12,391千円	一財	12,391千円

行政手続の見直しを行うとともに、デジタル技術を活用した行政手続のDXを推進します。また、推進に当たり、その基礎となるデジタル人材を育成します。

【新規】 デジタル人材の育成

【拡充】 AI、自動化、手続デジタル化技術等の活用

